

10

シオックス原子力調査団の滞日中予定に関する件

三一・五・一〇
原子力局

一 調査団の質問事項に対する回答方針について

(1) 調査団の質問事項は配付資料にあるごとく七項目にわたるものであるが、その回答を作成するについてはとくに次の点について方針を定める必要があると思われる。

イ わが国の対エロンゴプラン政策とアジア原子力センターとの関係の評価

ロ わが国の原子力センターとの関係

ハ アイソトープ利用をとくに強調することの可否

ニ 職員および訓練生派遣の程度

(2) 英文配付資料として準備するもの

イ わが国原子力開発の経過の説明（エカフエ電力小委員提出資料を改訂）

ロ 原子力研究所の設立並に事業計画に関する説明

ハ 原子力産業会議の事業内容

ニ 原子力関係諸法案

二 調査団滞日中の日程について

(3) 公式討議

原子力委員会

(2) 視察

例 原子力研究所、農事試験場、東大アイソトープ研究室、東大理工研、東芝、日立、

高津製作所等

(3) 個別討議

調査団の滞日中は関係者と交談を行う機会を設ける。

(4) レセプション

外務大臣および原子力委員会共催

原子力研究所および原子力産業会議共催

(5) その他

セミナー、講演会等

c111-009-022